平成１７年度当初予算案主要事項説明

教育委員会

事業名	心のサポート推進事業費		
予算額	２２０，４１４千円	新規・継続の別	新規・継続

事業内容（目的 対象 方法等）

1　目　的

いじめ、不登校等の問題行動や少年による凶悪犯罪の発生などが大きな社会問題となっていることを踏まえ、学校等における児童生徒や保護者の相談に対応する総合的なサポート体制（相談体制）を充実するとともに、不登校対策や生徒指導の充実を図る。

2　事業概要　（単位：千円）

区分	事業名	対象	内容	事業費
相談体制の充実	スクールカウンセラーの配置	児童生徒 保護者 教職員	臨床心理士によるカウンセリング 教職員・保護者への助言・援助 中学校69校　高等学校12校	153,900
	さわやかサポート事業	児童 保護者 教職員	児童が身近に感じる若い世代を小学校に配置し、学習支援、悩み相談、話し相手、体験活動の計画・実施等にあたる。 小学校28校	14,000
	トータルアドバイスセンター教育相談事業	児童生徒 保護者 教職員	精神科医、臨床心理士などの教育相談 電話・来所・巡回による教育相談 家庭教育カウンセラーの巡回相談 子どものこころセミナー 教育相談実技講座、ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰの委嘱	14,214
	教育相談ネットワーク事業	教育相談員等	教育支援センター、さわやかサポート相談員等の各連絡協議会を開催し、市町村等との連携、成果波及を図る。	1,500
不登校対策の充実	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ・ｻﾎﾟｰﾄ・ﾈｯﾄﾜｰｸ整備事業	児童生徒 保護者	不登校児童生徒の早期発見、早期対応などきめ細かな支援を行うため、不登校対策に関する中核的機能を充実	17,300
	新 不登校児童生徒へのIT等活用家庭学習支援事業	児童生徒 保護者	不登校児童生徒に対して、ITや学習ｼｰﾄを活用した家庭学習や家庭訪問を通じた学習支援等を実施	5,000
	新 民間施設連携支援事業	民間施設 児童生徒 学校等	不登校児童生徒の学校復帰に向けて支援する民間施設に、学校等との連携や学習・体験プログラムの開発等について、実践研究を委託　2施設	1,000
	ふれあい宿泊学習	児童生徒 保護者	南山城・るり渓少年自然の家を活用した、不登校傾向にある児童生徒に対する宿泊体験活動を実施	3,000
	不登校に関するネットワーク会議	教職員 民間施設	不登校の解決のための総合的な施策（民間施設との連携を含む）についての協議機関を設置する	1,000
生徒指導の充実	新 生徒指導推進協力員の配置	児童 保護者 教職員	校内の生徒指導体制強化等のため小学校に生徒指導推進協力員を配置 小学校10校	8,500
	生徒指導総合連携推進事業	学校 保護者 地域住民	家庭・学校・地域社会等が一体となって、地域が抱える生徒指導上の諸問題に係る調査研究及びその成果を踏まえた実践的な取組を実施　１地域	1,000
計				220,414

担当課・係名	学校教育課　指導第２係 高校教育課　指導第１係 社会教育課　振　興　係	課・係　電話番号	075-414-5840 075-414-5851 075-414-5883